

国立三中PTAの

ちょっと知ってほしい 5のこと

(新しく変わった三中PTAのスタンスについて)

3分
ください！

2025年度
三中PTA中央委員会



1

保護者だからできること



三中PTAは、中央委員会のほか、給食、学年、環境改善の各委員会で子どもたちの為に活動しています。

ぜひ、お母さまお父さまの目線で、時には子どもに意見を聞いたりして、保護者だからこそ理解できる事を教えてください。

改善点のほかにも、よいところは学校とシェアして、よりよい教育環境づくりや、これからの中のPTA活動につなげていきたいと思います。

2

みんな大切



Child and parents and Teachers

三中PTAは、他の団体やPTA協議会等に所属しない、純粋に三中に子どもを通わせる保護者のみで集う学校に寄り添うボランティアです。

子ども達の安全安心はもちろんのこと、活動にご参加いただく保護者のみなさまの最善、また、同じように生活がある教員の働き方改革についても含め、少子化や子育て環境の変化に応じて、今の時代に合った活動をしていけるようにしたいと考えています。

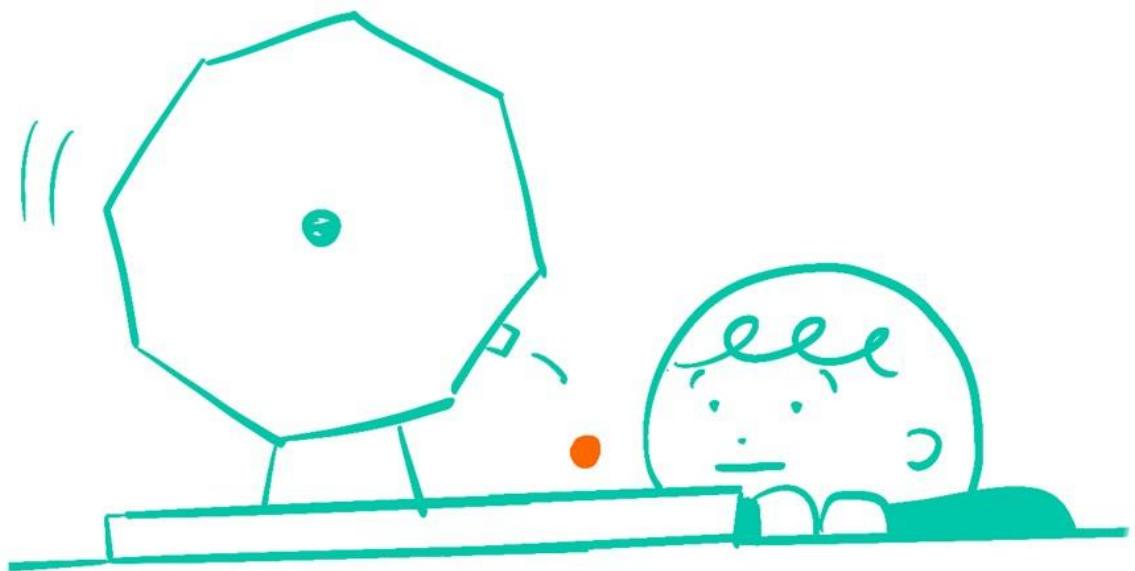
3 ダイエットしました



三中の過去10年間の生徒数の減少においても少子化が進み、それに基づく今後の推移予測では、PTAを現状規模で運営した場合、ボランティアであるにも関わらず、10年後には3年間の在学中に過半数のご家庭が必ず委員をしなければ成り立たないことが見込まれました。

そのため、今後の少子化を見据え、活動内容の見直しや委員定数の削減を含む「三中PTAの在り方に係る検討」を行い、生徒数に応じた適切な規模にスリム化し、持続可能な体制に移行しました。

4 クジ引きはやめました



その年その年により、各ご家庭が有する個別かつ多種多様な事情は変わります。

PTA委員の選出にあたっては、できる年にできる方にご希望いただくことにより、保護者のみなさまで協力して助け合えるよう、今年から「希望アンケート制」を取り入れます。

ご家庭を第一に、一方で、「今年はできるかな」、「やってみてもよいかな」という方がいらっしゃれば、ぜひご検討いただきたくお願いします。

5 保護者のコミュニティとして



令和7年に実施した「三中PTAの在り方に係る検討」においては、保護者のみなさまのコミュニティになるようポジティブな発想に立って検討しました。

同じ時代、同じ地域で暮らし、三中に子どもを通わせる親同士の仲間として、子どもたちの為に活動するのみならず、PTAを情報交換の場や親同士の交流、他の地域から引っ越してきた方のお知り合い作り、お友達同士で参加するといったコミュニティとして活用していただければ嬉しく思います。

どうかそのような視点で受け止め、これからPTAにお気軽にご参加いただけるようになれば幸いです。